

一般社団法人日本色彩学会 2017 年度（平成 29 年度）年度第 4 回理事会議事録

【日時】 2017 年 9 月 30 日（土） 13:00 ～ 17:00

【場所】 （一社）日本色彩学会事務局（目白）

【出席者（敬称略）】

会長 高橋 晋也

副会長 酒井 英樹*

理事 岩井 彌*、片山 一郎、河本 健一郎*、喜多 英雄、下川 美知瑠、須長 正治、
中村 信次、平井 経太、吉川 拓伸 [記録]

監事 小松原 仁、鈴木 敬明*

オブザーバー 吉村 耕治*（関西支部長）

事務局 八木橋 生輔

※WebEX 利用による遠隔出席

【欠席者（敬称略）】

名取 和幸（副会長）

【資料】

・一般社団法人日本色彩学会 2017 年度（平成 29 年度）第 3 回理事会議事録（案）

[H29-4-1]

・審査委員会 2017 年度版[H29-4-2-3]

・予算日程案[H29-4-2-4-1]

・研究会大会予算方針[H29-4-2-4-2]

・研究会大会予算案[H29-4-2-4-3]

・色材協会「第 42 回顔料物性講座会告」協賛依頼[H29-4-2-5-1]

・日本オプトメカトロニクス協会 「最新レーザー・赤外応用技術」セミナー
協賛依頼[H29-4-2-5-2]

・日本オプトメカトロニクス協会 「色彩工学—その基礎と新しい表色系—」
技術講座協賛依頼[H29-4-2-5-3]

・日本福祉のまちづくり学会「第 20 回全国大会」後援依頼[H29-4-2-5-4]

・東商カラーコーディネーター検定試験委託料[H29-4-2-5-5]

・平成 28 年度下期 JIS 印税[H29-4-2-5-6]

・出版者著作権管理機構[H29-4-2-5-7]

・日本写真学会 第 5 回アンビエント技術セミナー協賛依頼[H29-4-2-5-8]

・会員状況[H29-4-2-6-1]

・平成 29 年度 会費未納者一覧（2 年滞納）[H29-4-2-6-2]

・平成 29 年度 会費未納者一覧（3 年滞納）[H29-4-2-6-3]

・平成 29 年度 不明者一覧[H29-4-2-6-4]

・日本色彩学会 70 周年記念事業案[H29-4-2-8]

・Candidates AIC General Assembly 2017-Election Slate[H29-4-2-9-1]

・August 30 2017 Audit of AIC Nomination Documents[H29-4-2-9-2]

・財務報告[H29-4-3-1]

・2017 年度（平成 29 年度）第 2 回学会誌編集委員会議事録案[H29-4-3-2]

- ・ 2017（平成 29）年度第 1 回関東支部役員会議事録[H29-4-3-3-1]
- ・ 2017（平成 29）年度第 2 回東海支部役員会議事録[H29-4-3-3-2]
- ・ 2017（平成 29）年度第 2 回関西支部役員会議事録[H29-4-3-3-3]

高橋会長が議事進行役を務め、平成 29 年度第 4 回理事会の成立と開会を宣した。

（理事：出席 11 名、欠席 1 名／監事：出席 2 名）

1. 議事録確認

2017 年度（平成 29 年度）第 3 回理事会議事録（案）（資料 H29-4-1）を確認し、満場異議なくこれを承認した。

2. 審議事項

2-1 学会組織関連事項

酒井理事より、検定試験対応委員会の委員長として、前委員長であった長谷川 博士氏を再任することが提案され、満場異議なくこれを承認した。

2-2 選挙関連事項

高橋会長より、平成 30 年度の役員ならびに代議員、支部役員選挙のスケジュールについて説明があった。立候補の締め切りが 11 月末であり、立候補者数が改選数に満たない場合は、理事会並びに支部役員会の推薦候補者を加え、2 月に選挙が行われることが確認された。また、役員 of 推薦候補者の選出方法について議論し、方針を確定した。

2-3 表彰委員会関連事項

酒井理事より、資料 H29-4-2-3 に基づき、学会の各賞に対する審査委員会に関して説明があり、2 名の委員が推薦され、満場異議なくこれを承認した。今後は、各賞の追加審査委員ならびに委員長が推薦され、理事会にて承認される予定である。

2-4 財務関連事項

河本理事より、資料 H29-4-2-4-1 に基づき、平成 30 年度予算計画策定のスケジュールに関して説明があった。今年度に比べ収入減が予想されるため、会長ならびに監事、財務担当理事を中心にワーキンググループを立ち上げ、2 月の第 6 回理事会までに予算案の原案を策定することが承認された。

また、中村理事より、資料 H29-4-2-4-2 に基づき、研究会大会の予算編成の基本方針に関して説明があり、大会の会場関連経費として 20 万円を、企画を実施する研究会に対し上限 2 万円の交付金を支給することが提案された。審議の結果、今年度については、該当する研究会の交付金を期中に上限 2 万円まで増額することとし、来年度以降の交付金申請ならびに費用処理方法については継続審議を行うこととなった。

さらに、資料 H29-4-2-4-3 に基づき、平成 29 年度研究会大会の予算案に関して説明があり、これを承認した。

2-5 総務関連事項

・協賛・講演依頼

片山理事より、資料 H29-4-2-5-1～4、8 に基づき、色材協会「第 42 回顔料物性講座」、日本オプトメカトロニクス協会「最新レーザー・赤外応用技術セミナー」、同「色彩工学—その基礎と新しい表色系—技術講座」の協賛依頼、日本福祉のまちづくり学会「第 20 回全国大会」の後援依頼、日本写真学会「第 5 回アンビエント技術セミナー」の協賛依頼について説明があり、満場異議なくこれらの協賛ならびに後援を承認した。

・資格・検定

事務局の八木橋氏より、資料 H29-4-2-5-5 に基づき、第 42 回カラーコーディネーター検定の委託料の入金に関して説明があり、これを承認した。

・JIS 関連印税

事務局の八木橋氏より、資料 H29-4-2-5-6 に基づき、平成 28 年度下期の各種 JIS 印税の入金に関して説明があり、これを承認した。

・複写使用料分配金

事務局の八木橋氏より、資料 H29-4-2-5-7 に基づき、平成 28 年度の学会誌の複写に係る著作権使用料の入金に関して説明があり、これを承認した。また、現行の著作権使用料の分配方法が終了する旨の連絡があったため、今後の分配方法について問い合わせを行うこととなった。

2-6 入会・退会について

事務局の八木橋氏より、資料 H29-4-2-6-1 に基づき、入会者、退会者、会員状況について報告があり、入会者については満場異議なく承認した。ただし、今年度総会で決定された会費規程に則り、学生会員については、その身分を証明する書類の提出を求めることを確認した。また、資料 H29-4-2-6-2～4 に基づき、会費の未納者ならびに不明者に関し説明があり、未納者に関しては年会費の再請求を行うことが確認された。

2-7 70 周年記念事業について

下川理事より、資料 H29-4-2-8 に基づき、学会創設 70 周年記念事業の案について説明があり、第 49 回全国大会にて記念講演会を実施することが承認された。その他の記念事業の内容については今後、継続審議していく。

また、事務局の八木橋氏より、学会創設 70 周年記念募金の募金状況が報告された。

2-8 その他

・スガウェザリング技術振興財団の財団賞および助成の推薦依頼について

酒井理事より、スガウェザリング技術振興財団の財団賞および助成に対する学会員向けの募集を 9/15 に締め切ったが、応募がなかったことが報告された。学会員向けの公募は終了し、今後は各理事が候補者を検討することとなった。

・AIC 理事選挙への対応について

高橋会長より、資料 H29-4-2-9-1～2 に基づき、10 月 18 日に実施される AIC 理事選挙について説明があった。検討の結果、学会として投票する副会長候補、総務理事候補、理事候補を決定したが、副会長候補の一名に AIC のガイドライン違反が疑われている案件の推移を考慮の上、副会長選挙の投票は、高橋会長ならびに国際交流委員長である岡嶋氏に一任することが承認された。

3. 報告事項

3-1 財務報告

中村理事より、資料 H29-4-3-1 に基づき財務状況について報告があった。

3-2 委員会報告

3-2-1 学会誌編集委員会

須長理事より、資料 H29-4-3-2 に基づき、2017 年度（平成 29 年度）第 2 回学会誌編集委員会の議事録が報告された。

3-2-2 第 49 回全国大会実行委員会

酒井理事より、第 49 回全国大会の準備状況について報告があった。

3-3 支部報告

3-3-1 関東支部

平井理事より、資料 H29-4-3-3-1 に基づき、関東支部平成 29 年度第 1 回ならびに第 2 回役員会議事録が報告された。

3-3-2 東海支部

高橋会長より、資料 H29-4-3-3-2 に基づき、東海支部平成 29 年度第 2 回役員会議事録が報告された。

3-3-3 関西支部

吉村支部長より、資料 H29-4-3-3-3 に基づき、関西支部平成 29 年度第 2 回役員会議事録が報告された。

3-4 その他

・次回理事会日程

高橋会長より、第 5 回理事会日程について説明があり、12 月 23 日(土)、12 : 00 から学会事務局で開催することを確認した。

以上、議題のすべてを終了したので、閉会を宣した。